

春季山梨エンデュランス チャレンジライド 要項

1 主 催	山梨エンデュランス・ライド協会(YERC)
2 後 援	山梨県馬事振興センター
3 イベント 日程	2026年4月24日(金) 入厩受付(参加馬の健康手帳・登録証提出) 6:00～7:00 開会式・ブリーフィング(競技者打合せ会) 7:00～8:00 インスペクション(獣医検査) 8:00～9:00 チャレンジライド(CR)4km・10km スタート 9:30～ チームエンデュランス スタート 11:30～ 表彰式 14:30～

4 場 所 山梨県馬術競技場

【イベント実施要項】

(1)	種目	1. チャレンジライド(CR)4km 4km 1区間 ◇走行制限時間 1時間 【10:30】 2. チャレンジライド(CR)10km 10km 1区間 ◇走行制限時間 2時間 【11:30】 3. チームエンデュランス(TE)24km 24.6km 3区間(8.2km×3)◇走行制限時間 3時間 【14:30】
(2)	参加資格 ① 共通資格 競技者 競技馬 クルー 競技馬	1. 野外のエンデュランスコースにおいて人馬の安全を確保する能力を有する者。 2. 所属乗馬クラブ等の代表者が上記能力を判断し参加を認めた者。 3. 満18歳未満の者については保護者の同意を必要とする。 1. 妊娠が明らかで妊娠120日以上の子馬、および離乳前の子連れの牝馬は参加できない。 2. 年齢は5歳以上とする。但し3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。 3. 競技会当日馬健康手帳を持参し受付に提出すること。 1. 競技者は1団体につき1名以上のクルーを参加、会場に1名は待機させること。 1. 年齢は5歳以上とする。但し3・4歳馬も調教訓練を目的に参加することができる。
(3)	褒賞	1. 順位表彰(チームエンデュランス): 上位者 賞状・副賞 2. ベスト・コンディション賞 賞状・副賞 3. 参加者全員にオリジナル参加記念品 4. 審判団特別賞
(4)	落鉄対策	1. 各自充分な対応をすること。(イーザーブーツ等) 2. 再装蹄にあたっては、外部からの援助を受けることができる。 装蹄する場合は主催者に連絡し、その指示に従うこと。
(5)	落馬・放馬対策	1. 落馬・放馬の場合は、いつでも、どこでも、誰からの援助も受けられる。 競技を続行する場合は落馬・放馬した場所に戻り再スタートする。 2. 落馬、放馬等の事故があった場合は大会本部に必ず連絡をすること
(6)	参加申し込み方法	1. 参加申込みの締め切り(必着)3月23日(月) 極力e-mailを利用のこと。 2. 馬の変更は申込書記入の予備馬の中から行える。 予備馬登録に登録した予備馬はすべての競技に変更できる。 3月23日以降の変更料 1項目につき 変更料 2,000円 3. 18歳未満の参加者は保護者の承諾書を添付すること。 4. 参加申込み後の欠場は、参加料・施設使用料は返金いたしません。 走行前のインスペクションで不合格となり予備馬に変更した場合も変更料は徴収します。 5. 送付先 〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町10265 八ヶ岳ロングライディング内 山梨エンデュランス・ライド協会 事務局 email: yercinfo@gmail.com TEL: 080-5145-9853・岡田

(7) 参加料		CR4km参加者 1名 CR10km参加者 1名 TE 1エントリー (含レクリエーション保険料) ※TEの賛助会員価格はエントリーメンバーが賛助会員3人以上の場合に適用いたします。 ※人馬の安全確保と利便性向上のため、GPSシステムを導入しております。上記はGPSレンタル利用料(2000円)を含みます。 GPS紛失・破損時は別途実費請求させていただきます。 *競技会中に馬に関わる事故はレクリエーション保険で補填できる場合があるので、主催者までお早めにご相談ください。		12,000円(賛助会員) 7,000円 22,000円(賛助会員) 17,000円 52,000円(賛助会員) 37,000円
(8) 参加馬の入厩		1. 4月24日(金)・25日(土)の入厩/退厩 1日あたり 2. 4月23日(木)まで及び26日(日)以降の入厩料 1日(馬場使用料込) (競技場の利用料改訂により変更になる場合があります。) 3. 入厩が23日以前及び退厩が競技会の走行中や26日以降になる団体・個人の方は、申込時にその旨ご一報ください。 4. 入厩受付時間以降の入厩は認めない。		3,432円 5,412円
(9) 馬の移動に関して		1. 馬の健康手帳を携行し受付時に提出すること。 馬インフルエンザ予防接種 ・基礎接種(初回とその後21日以上60日以内に2回目)、その後6ヶ月+21日以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を受けていること。但し競技会に参加する場合は入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を受けていなければならない。 ・入厩する1週間前の接種は接種歴として認められない。 2. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヶ月)馬匹は出場できない。		
(10) 開会式・ブリーフィング(競技者打合せ会)		1. 4月24日(金) 7:00より審判棟2F会議室(変更の場合あり)にて行なう。 2. 競技者または所属団体の代表者は必ず出席すること(代理を認める) 3. 打合せ会で決定あるいは確認した事項を優先する。		
(11) 表彰式		1. 4月24日(金) 14:30より審判塔2F会議室(変更の場合あり)にて行なう。 2. 正当な理由なく表彰式に参加しないものは入賞の資格を失う場合がある。		
(12) ルール	TE概要 インスペクション(獣医検査)検査の基準 CRの最終区間 CRの走行時間 スタート 順位決定 ベスト・コンディション賞 安全対策 選手の服装 用具	アメリカやオーストラリアで行われているエンデュランスライドの基本的なルールに基づき、本イベントオリジナルのルールで実施する。当日のブリーフィング(競技者打合せ会)でこの要項に定められていないことや変更点を確認する。 1エントリー(1頭)につき5名まで参加でき、ライダー・クルーの役割を分担して行う。 ライダーは3名までとし、8.2kmコース×3周をリレー形式で行う。 各周終了時に簡易的インスペクション(馬体検査)を行う。検査項目は心拍計測(64回/分)と歩様検査とする。 簡易インスペクション実施中も走行時間継続は継続し、インスペクションにかかった時間も走行時間に含まれる。 簡易インスペクションに不合格のチームは走行終了(失権)となる。 3周目の簡易インスペクション合格をもって走行終了とする。 ホールドタイム(強制休止時間)は設けない。(インスペクション合格後直ちに次の週の準備をする) 走行時間は第1区間スタートから最終インスペクション合格までの時間とする。 1. 最高心拍数は、64拍/分以下とする。但し、気象条件等により協議の上で低い基準値に変更されることがある。 2. 継続的に歩様の異常を呈している馬は失権となる。 3. 代謝機能の状態、健康状態に基づいて失権となる場合がある。 1. エンドライン通過後30分以内とする。 1. 走行時間は第1区間スタートからフィニッシュライン通過までの時間とする。 2. 走行時間が走行時間制限内であり、競技参加馬が最終インスペクションに合格したものを完走とする。 1. 【CR】スタートは5km・10km同時に一斉に行なう。 【TE】一斉に行なう。 1. 順位は、最終インスペクションに合格した人馬の中から走行時間の少ない順とする。但し、チャレンジ・ライドについては順位をつけない。 1. ベスト・コンディション賞は実行委員会により決定される。但し、実行委員会の判断により該当馬がない場合も有り得る。 1. 競技場審判団長はその単独の裁量により、ある人馬コンビネーションを失権とすることが、その馬および/または選手のウェルビーイング(福利)および/または安全面での最善策であると判断した場合、競技中のいかなる時点でも当該人馬コンビネーションを失権とすることができる。 1. ヘルメットは乗馬用規格のものを確実に締めて着用しなければならない。 2. 靴は滑らかな靴底で踵がある騎乗靴を履くこと。これ以外の靴を履く場合は、ケージ付き/ボックス型の鎧もしくは馬術用セイフティ鎧を使用すること。 3. バックガードの着用を推奨する。 1. 拍車、鞭(それに準じたもの)、折り返し手綱の使用は原則禁止とします。 2. 鼻革をきつく締めてはならない。鼻の正面で鼻革に少なくとも2本の指が入るほどに調整しなければならない。		

	<p>スタート・ゴール</p> <p>コース走行中 失権・棄権</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各フェーズスタート時刻から15分以内にスタートしなければ失格となる。 2. 第1フェーズのスタートラインと最終区間のエンドラインは、騎乗して通過しなければならない。 1. 競技走行中は緊急連絡のための携帯電話の使用を許可する。 1. 失権・棄権した場合においても獣医師による競技参加馬の検査を受けなければならない。 2. コース上でリタイアする場合は、速やかに大会本部に連絡すること。
(13)	<p>マナーについて</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 走行は左側通行を原則とし、追い越しは原則として右からとするが、以下のマナーを厳守すること。 < 追い越す側 > 1) 追い越しに適した安全な場所か、道幅は充分かを判断する。 2) 左右どちらから追い越せば安全かを判断する。 3) 追い越しを掛ける際に、前のライダーに「右(左)から抜きます」と大きく、はっきりした声で叫ぶ。 4) 前のライダーに声が届いたことを確認し、安全に追い越す。 5) 狭い場所での追い越しはやめ、決して前の人馬にプレッシャーを与えないようにする。 < 追い越される側 > 1) 後ろからスピードの速いライダーが追いついて来てもあわてない。 2) 追い越しの意思を確認したら、出来る範囲で道を譲る。 2. 事故の場合の対応 事故者を発見した場合、後続の競技者は可能な限りの手助けを行ない最も近いチェックポイントまたは大会本部に連絡しなければならない。 3. その他 1) 水場が同時に使用できない場合は順番を待つ。 2) 給水用に用意された水桶などに、馬体を冷やすためのスポンジ等は入れず、馬体にかけて水や汗が水槽等に入らないよう十分注意する。 3) 貯水用の大きな水槽から馬に直接給水しない。 4) 休憩している馬がいる場合は十分な距離をおいて静かに走行する。 5) 蹴り癖のある馬は、目印として尻尾の付け根に赤いテープ等を巻く。 6) 牡馬(種馬)は目印として尻尾の付け根に青いテープ等を巻く。
(14)	<p>注意事項</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 選手は傷害保険に加入していること。 2. 厩舎及びその周辺の清掃は、各自相互に協力して行うこと。清掃用具は各自持参すること。 3. 厩舎・リカバリーエリア・コース・クレーポイント他会場内は火気厳禁、禁煙とする。喫煙は指定された喫煙場所のみで行うこと。 4. この要項にない事項に関しては、関係役員の協議で決定する。 5. 各参加チームごとにクレーを1名以上登録・参加させること。 6. イベント開催中の練習・運動場所(トレーニングトラック)は、競技場内の打ち合わせ会で指定した場所のみです。
(15)	<p>その他</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家畜伝染病の発生やその他の事由により競技が困難と判断される場合には、競技会を中止することもあるので予めご了承下さい。 2. 各乗馬クラブのオーナー並びに取りまとめを行う者は、クラブ関係者がこの要項及びルールやマナー等を理解して遂行するように指導すること。 3. 事故防止・安全対策のため、大会実行委員会が選手の騎乗技術・経験、騎乗馬の調教・馴致・トレーニング等について確認させていただく場合があります。また、その内容によって参加の可否を判断させていただく場合があります。 4. 締切後に参加申込の内容等に重大な不備が認められた場合は、大会役員の判断で受付けを取消す場合があります。 5. 山梨県馬事振興センターの注意事項等(立入禁止区域・火気使用など)を順守してください。 6. 主催者側で出場人馬やクレーの方々の様子を撮影します。予めご了承下さい。 7. 大会中の写真、映像、記録、記事等の新聞、雑誌、テレビ、インターネット等への掲載権は主催者に属します。選手・クレー・チームの方がご自身で撮影された写真・映像等については、私的にご利用いただいて構いません。但し、安全のため、ビデオカメラなどをライダー・馬具等に装着して撮影することは原則禁止します。